

令和4年度 基礎救命講習を実施しました！！

～ コロナ禍で変わった基礎救命の方法 ～



【講師紹介】

土浦市消防本部神立消防署 磯崎様 稲見様 高橋様

新型コロナウイルス感染症の影響によって、
ここ3年間の救命率は残念ながら下がってしまっています。
救えるかもしれない命をどのように救うか、
感染対策をどのようにし、基礎救命を行えばよいかを3つの班に分かれて一つ一つ丁寧に教えていただきました。



胸骨圧迫時は、手のひらの分厚いところで押します。



胸の中心を垂直に強く(約5センチ)押します。
結構力が必要です！！



AEDの操作方法やパッドの装着方法を学びました。

いざ、実践！！

わかりました！！

あなたはAEDをお願いします！



「目の前で人が倒れた時、あなたは手を差し伸べ、救うことができますか？」
いつ・誰が・どこで・どのような状況で倒れてしまうかわからないのが心肺停止です。
その時、今回の基礎救命講習で学んだ知識や実践は、必ず役に立つと思います。
学校現場でも起こりうる出来事に、冷静に対応し「救いたい！」気持ちを大切にしたいと思います。
土浦市消防本部神立消防署の磯崎様、稲見様、高橋様、お忙しい中ありがとうございました。